

RACSLA V2.03 のバージョンアップ方法

1. 以下のファームウェアを右クリックして、「保存」を選択し、ご利用のPCにダウンロードします。
2. PCとRACSLAのLANポートがLANケーブルで接続されていることを確認し、WebブラウザのURL欄に「http://ntt.setup/」を入力し、「Enter」キーを押します。

RACSLAデータ設定画面のトップページが表示されます。

3. トップページ中の「ログインする」をクリックします。

[ntt.setupに接続]が表示されます。「ユーザー名」に「admin」と入力し、「パスワード」に初期設定時に設定した機器設定用パスワードを入力し、「OK」をクリックします。パスワードは、お買い求め時は「admin」に設定されています。

4. 画面上部項目の「メンテナンス」をクリックし、左側項目の「ファームウェア」をクリックします。
5. 「ファームウェア更新」ボタンをクリックします。



6. 「ローカルファームウェア更新」ボタンをクリックします。



7. 「参照」ボタンをクリックします。

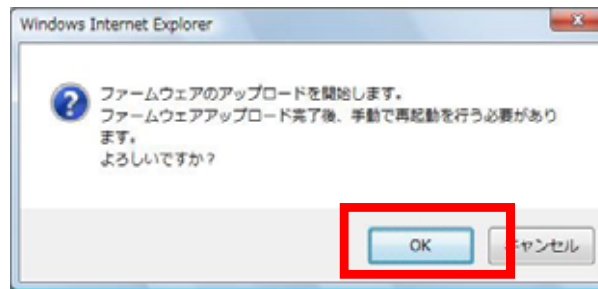


[ファイルの選択]が表示されます。ダウンロードしたファイルを選択し、「開く」をクリックします。

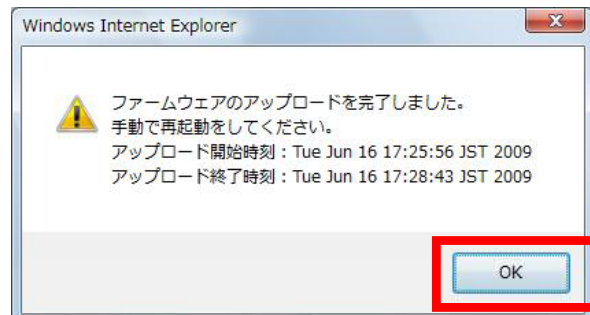
8. 「ファームウェアアップロード」ボタンをクリックします。



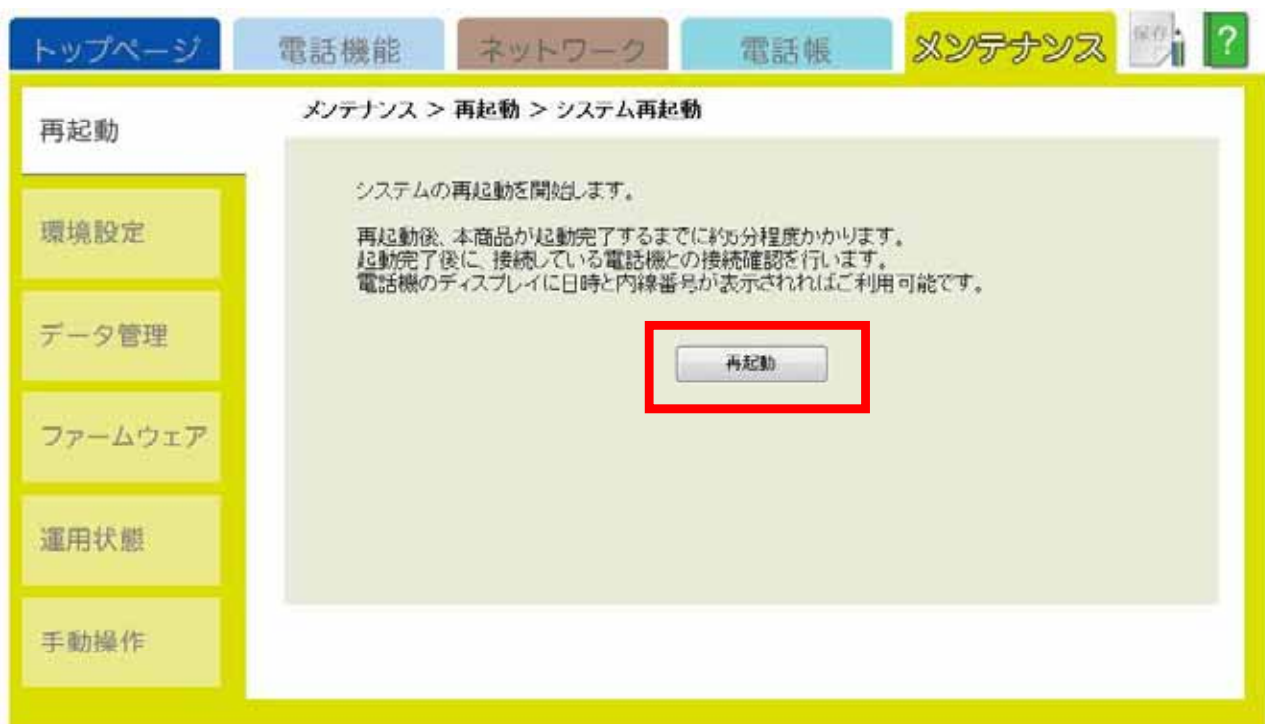
9. 以下の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。ファームウェアアップロード中は電源やLANケーブルを絶対に外さないでください。故障の原因になります。



10. ファームウェアアップロードが完了すると以下の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。



11. 引き続き再起動を行います。画面上部項目の「メンテナンス」をクリックし、左側項目の「再起動」をクリックします。
12. 「再起動」ボタンをクリックします。画面右上の保存ボタンが点滅している場合は、再起動を行う前にクリックして保存を行ってください。保存せずに再起動するときは、「データ保存しないで再起動する」をチェックしてから「再起動」ボタンをクリックします。



13. 以下の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。お話ししている電話機があるときに再起動すると通話は切断されます。ご使用中の電話機などがないかお確かめの上、行ってください。



主装置が再起動した後、接続しているIP多機能電話機、IPコードレス電話機の自動バージョンアップを行います。起動完了するまでに約15分かかります。起動完了までの時間は接続している電話機の台数により、異なります。バージョンアップ処理中はLANケーブルや電源を抜かずにお待ちください。

14. 電話機のディスプレイに日時と内線番号が表示されるとご利用可能です。

バージョンアップ方法については、お手元の取扱説明書をあわせてご覧ください。